

発電機並列コントローラー、GPC-3 Hydro

スタンドアロン型またはPLCソリューションとして設計



GPC-3 Hydroは、システムの唯一のコントローラーとして、またはPLCとともに使用される、柔軟でコンパクトな発電機並列コントローラーです。

マイクロおよびミニ水力発電所の単一のコントローラーソリューションとして最適なGPC-3 Hydroは、デジタル通信を使用して水力発電所の発電所PLCのスレーブとして作動する発電機コントローラーとしても機能します。

GPC-3 Hydroは多機能コンポーネントで、近代的な水力タービン発電機コントローラーに必要なすべての機能を備えています。GPC-3 Hydroでは完全な保護、測定、タービン制御・保護が可能で、すべてのPLCとSCADAシステムと通信できます。GPC-3 HydroはLCD画面に値とアラームを表示します。

DEIFのM-Logic構成ツールにより、アプリケーションのカスタマイズが容易になり、専用の特定機能またはロジック状態を異なる入力および出力に指定することができます。

リモート制御、監視、ステータス表示が必要な場合、追加ディスプレイユニットや追加操作盤（AOP）の他、グラフィックディスプレイも容易に設置できます。

GPC-3 Hydroの特長

- ▶ 電源/発電機/モーター保護
- ▶ ユニークなM-Logic、シンプルな構成ツール
- ▶ 停止チャンネル上のバックアップによるタービン保護
- ▶ タービン速度とAVR制御
- ▶ 複数のディスプレイユニットと操作盤が使用可能
- ▶ 追加操作盤（AOP）

GPC-3 Hydro型式承認

